

② 保育士資格課程

1. 保育士資格取得のための専門科目は、児童福祉法施行規則に定める科目区分からなっている（表12参照）。これらの専門科目のうちから必修および選択必修に指定された科目区分に従って履修しなければならない。

2. 保育士資格取得のための履修要件は次のとおりである。

- 1) 保育士資格の取得を希望する者は、「保育実習」の履修年度の前年のガイダンスに出席し、所定の手続きを行うこと。
- 2) 保育実習履修者は、実習費を納入しなければならない。納入期限は、履修届と同じとする。
- 3) 学科課程に示されているとおりの卒業に必要な単位数を修得しなければならない。キリスト教理解 8 単位、英語 4 単位、ICT 2 単位の修得を含む。
- 4) スポーツ科目中の健康・体力づくり実習A・Bまたは生涯スポーツ実習A・Bのいずれか 1 科目 1 単位と体育（講義）1 単位を履修しなければならない。
- 5) 保育士資格に関する必修科目を61単位履修し修得しなければならない。
- 6) 保育士資格に関する選択科目を10単位以上履修し修得しなければならない。
- 7) 保育士資格の取得には、保育実習が必修である。

※保育実習を履修するには、次の科目を2年次修了時までまでに修得していることが条件となる。

保育実習の前提科目			
1 年次		2 年次	
児童学概論	教師論	学校インターンシップ(基礎)	子育て支援
言葉の基礎	保育内容総論	教育心理学	障害児保育
発達心理学	子どもと環境	子ども家庭支援の心理学	子どもの保健
教育原理	子どもと言葉	子ども家庭福祉	子どもの健康と安全
保育原理	子どもと表現	社会的養護A	子どもの食と栄養
社会福祉		社会的養護B	教育・保育課程論
音楽・実技A		乳児保育A	
音楽・実技B		乳児保育B	

8) 保育士資格の取得にあたり、保育実習AまたはBを履修しなければならない。

※保育実習AまたはBを履修するには、3年次修了時まで、上記保育実習の前提科目に加えて、次の科目を修得していることが条件となる。

保育実習A/Bの前提科目	
子ども家庭支援論	保育内容・健康
保育内容・人間関係	保育内容・環境
保育内容・言葉	保育内容・表現
保育実習	子ども理解の理論と方法
保育実習指導	

（ただし、上記科目全ての単位が修得できていても、成績不良および学科の実習実施資格判定で不合格とみなされた場合は、実習科目の履修を認めないことがあり得る。卒業見込みのない場合も履修を認められない）

- 9) 「保育実習」は「保育実習指導」、「保育実習A」は「保育実習指導A」、「保育実習B」は「保育実習指導B」と組み合わせて履修しなければならない。これらの科目は、個別に単位が認定されることはない。（連動して不合格となる場合、評価は「D」となる。）
- 10) 「保育・教育実践演習（幼）」は「保育実習AまたはB」の単位修得を前提とする保育士課程の総まとめ科目である。保育士課程における他のすべての単位を修得していること、および「履修カルテ」を作成していることを条件に単位が認定される。
- 11) 「保育実習A」「保育実習B」は卒業年次に関講されているため、履修登録の時点で卒業要件の充足が見込まなければならない。

表 11 保育士資格に関する専門科目

児童福祉法施行規則 に定める科目区分等	科目 ナンバリング	左 記 に 対 応 す る 本 学 開 設 科 目	単 位 必修	選 択	開講期			対 象 学 年	履 修 能 力 試 験	備 考
					春学期	秋学期	その他			
保育の本質・目的に 関 する 科 目	EDU-100	保育原理	2			○		1		
	EDU-100	教育原理	2		○			1		
	SWS-200	子ども家庭福祉	2			○		2		
	SWS-100	社会福祉	2			○		1		
	SWS-300	子ども家庭支援論	2		○			3		
	SWS-200	社会的養護A	2		○			2		
	EDU-100	教師論	2			○		1		
保育の対象の理解に 関 する 科 目	EDU-100	キリスト教保育論	2	○				1～		
	EDP-100	発達心理学	2		○			1		
	EDP-100	教育心理学	2		○			2		
	EDP-200	子ども家庭支援の心理学	2			○		2		
	EDU-300	子ども理解の理論と方法	2		○			3	演習	
	EDU-200	子どもの保健	2		○			2		
	EDU-200	子どもの食と栄養	2		○			2	演習	
	EDU-300	学校インターンシップ	2		○			2～	演習	
保育の内容・方法に 関 する 科 目	EDU-100	児童学海外研修	4		集中			1～3	実習	
	EDU-200	異文化間教育	2		○			2～		
	EDU-200	教育・保育課程論	2			○		2		
	EDU-100	保育内容総論	2			○		1	演習	
	EDU-300	保育内容・健康	2		○			3	演習	
	EDU-300	保育内容・人間関係	2		○			3	演習	
	EDU-300	保育内容・環境	2			○		3	演習	
	EDU-300	保育内容・言葉	2		○			3	演習	
	EDU-300	保育内容・表現	2		○			3	演習	
	EDU-100	子どもと環境	1		○			1	演習	
	EDU-100	子どもと言葉	1		○			1	演習	
	EDU-100	子どもと表現	1			○		1	演習	
	ESS-100	音楽・実技A	1		○			1	演習	
	ESS-100	音楽・実技B	1			○		1	演習	
	EDU-200	乳児保育A	2		○			2		
	EDU-300	乳児保育B	1			○		2	演習	
	EDU-200	子どもの健康と安全	1			○		2	演習	
	EDU-200	障害児保育	2		○			2	演習	
	SWS-300	社会的養護B	1			○		2	演習	
	SWS-200	子育て支援	1			○		2	演習	
	CHS-200	絵本文化論	2			○		1～		
	EDU-100	子どもと健康	1	○				1	演習	
	EDU-100	子どもと人間関係	1	○				2	演習	
	ESS-200	音楽・器楽A	1	○				2～	演習	
	ESS-200	音楽・器楽B	1		○			1～	演習	
	SNE-300	特別な教育的ニーズのある子どもの理解と支援	1			○		2		
保 育 実 習	EDU-300	保育実習	4			○		3	実習	
	EDU-300	保育実習指導	2			○		3	演習	
	EDU-400	保育実習A	2		○			4	実習	保育実習Aおよび保育実習指導A、または保育実習Bおよび保育実習指導Bのいずれかの組み合わせで2科目を選択必修。
	EDU-400	保育実習B	2		○			4	実習	
	EDU-400	保育実習指導A	1		○			4	演習	
	EDU-400	保育実習指導B	1		○			4	演習	
総 合 演 習	EDU-400	保育・教職実践演習(幼)	2			○		4	演習	
合 計			61	10						